



『遊び』には、 いくつもの『学び』がひそんでいる ～ 幼稚園評価アンケート から～



「小中学校では、知識を教えられて身につけていく時期です。幼稚園では、遊びながら学んでいく時期です。幼児は、ひとつの遊びから、さまざまなことを学んでいるのです。」

【文部科学省リーフレット『幼稚園ってなあに？ ～学校教育のはじまり～』より】

下の事例は、「シーソー遊びから」（左）と、「砂遊びから」（右）です。友だちづきあいで経験できる内容を紹介します。

砂遊び（年長）



- ・ 友だちと協力してあなをほる。
- ・ 道具の使い方をしる。
- ・ ほって運んで体をうごかす。
- ・ 完成品の修正点を話し合う。
- ・ 道具をきれいにかたづける。

シーソー遊び（年少）



- ・ シーソーのしくみを発見する。
- ・ 遊び方をはなしあう。
- ・ 遊び方を工夫する。
- ・ シーソーにのる順番をまもる。
- ・ 遊び終わったら、用具をかたづける。

幼稚園で身につく力

① 思考力の基礎

③ 自立心・人とかかわる力



② 言葉の獲得

④ 表現力

⑤ 健康な心・体

今回は、「幼稚園評価アンケート」で寄せられたご意見にこたえる資料を用意させていただきました。